

平成28年度 第3回 江別市立病院経営健全化評価委員会

日 時：平成29年2月27日(月) 18時30分～19時51分

場 所：江別市立病院 2階 大会議室

出席者

委員：3名

西澤寛俊委員長、水野克也委員、井本登美子委員

市立病院：22名

次 第

1 開会

2 院長あいさつ

3 議題 (1) 平成28年度診療収益の状況について

・手術件数について

・患者満足度調査について

(2) 平成29年度予算案概要について

・医師数の状況について

(3) 新公立病院改革プランの策定について

平成28年度第3回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成29年2月27日)の概要

平成28年度1月までの診療収益の状況、手術件数、患者満足度調査の結果、平成29年度予算案について事務局から説明を行いました。

平成28年度の収益状況では、計画値を達成できない厳しい状況が続いているので、民間と同様に計画を修正する必要性についてご指摘いただきました。

加えて、診療収益が5億円を達成した月は、手術件数が多いので、経営改善としては手術件数が極めて重要であるとのことをご指摘いただきました。

平成29年度予算案では、DPC制度と地域包括ケア病棟を導入し、診療単価の改善をはかってきたことから、患者数は平成28年度予算と比較し減少しているが、診療単価の上昇を見込み、入院収益が増となる予算編成とした旨報告しました。平成28年度決算見込と比較して、大幅に増収させなければならぬため、実効性に疑問が残るが、予算編成上やむを得ない点もあることは承知した上で、目標を達成できるようDPC等の効率的な運用に尽力するよう意見をいただきました。

最後に新公立病院改革プランの策定については、パブリックコメントが終了し、それらの意見を反映した案で協議をしました。

市立病院としての医療介護の連携、地域包括ケアシステムの内容等について、ご指摘いただき、修正をすることとしました。(今回で新公立病院改革プランについての協議は終了)

また、パブリックコメントの意見について、市民に対する情報公開が求められていることや、否定的な意見についてもしっかりと検討していく必要性についてご指摘いただきました。